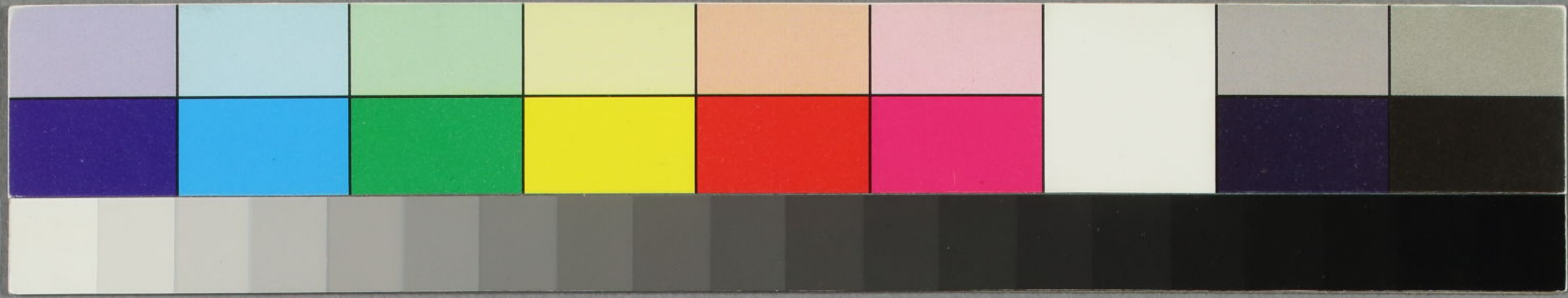


漫考通統
大政

安永三
甲午年

特別
千 13
3849
42 (2)



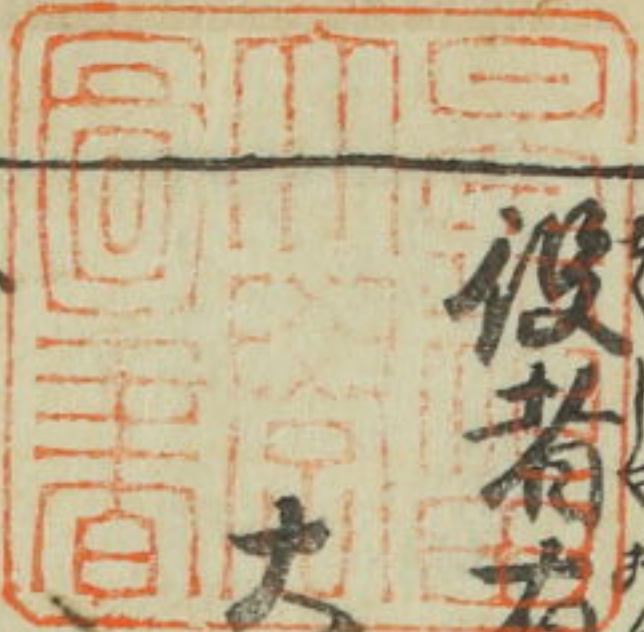


門子
3849
巻 42-2

彼者有雅

藝品定

大坂の老目錄



むしや

女形の花

つら

水

芝居の

花

門

花

おいあ

女中

揚屋

おひと

で

ひん

通

お世の

寛

おし

百

大坂



ちま子

年切のちま

親子

一子

くまの

しらい

こい

あがりね

雑糞

移り

やつ

みよ

の

後ま

蕨

日乃出

蕨

お糸

あがり

六は

此

うら

大

葉

大坂の板垣二重右衛門役者目録
名代大坂ちま子 彦本小川吉右衛門
名代塩屋九郎重兵衛 彦本嵐松治右衛門

極上吉

稀人

尾上菊八郎

嵐

▲立役之部

真上吉

中山文七

小川

上上吉

後川八

荒

上上吉

小川吉右衛門

上上吉

嵐

吉之右衛門

上上吉

中山

末

助

釋名 板垣二重右衛門 彦本小川吉右衛門 彦本嵐松治右衛門 彦本塩屋九郎重兵衛

上上書 嵐 文又帝 小川彦

上上十 後川柳 彦 嵐彦

上上 市山物又帝 日彦

上上十 糸入二代目の名とちり 肩御

上上十 嵐 七三帝 日彦

上上 市川貨 彦 小川彦

上上 水より公ひの分と 園東細工

上上 嵐 二十帝 日彦

上上 藝重八字立一 横切乃ちま

上上 坂东市 彦 嵐彦

上上 糸板の秋よりつるホカ此和

▲ 実恵之部

次上吉 中村秋右衛門 嵐彦

上上吉 濱尾為十帝 小川彦

上上吉 坂东宗又帝 嵐彦

上上書 ▲ 敵役之部

上上書 市川宗三帝 嵐彦

上上十 中村治帝 三 小川彦

上上 中村新又帝 嵐彦

上上 三井字 八 小川彦

上中村友平帝 上三井信彦 小

上芳次十三日 上市川信又帝 日

上中村修彦 日 上中村善次 日

上中村修又帝 日 上嵐又六八 日

上濱尾善又帝 日 上嵐権十帝 日

上中村友平帝 上三井信彦 小

上芳次十三日 上市川信又帝 日

上中村修彦 日 上中村善次 日

上中村修又帝 日 上嵐又六八 日

上濱尾善又帝 日 上嵐権十帝 日

上中川名糸糸上中村今元小
上市川文糸小上山下糸糸日
上大糸糸糸日

▲ 観仁形之部

上上 後川十糸糸糸 小川糸
上上 後川金十糸 糸糸
糸糸糸糸の糸糸糸糸糸糸

▲ 花車形之部

上上 糸糸糸糸之糸 小川糸
上 坂糸糸糸糸 糸糸
糸糸糸糸の糸糸糸糸糸糸

▲ 若女形之部

上上吉 岩 籠 糸糸糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

上上吉 沢村糸糸糸糸 小川糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

上上吉 姉川大 糸糸糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

上上吉 花桐糸糸糸 小川糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

上上吉 尾上糸糸糸 糸糸糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

上上 中村玉 糸 小川糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

上上 三井陸沢糸糸糸 糸糸糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

上上 生流糸 糸 糸糸糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

上上 山科志 糸 小川糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

上上 小川千 糸 糸糸糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

上上 市川糸糸糸 糸糸糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

上上 中村糸 糸 小川糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

上上 市山糸糸糸 糸糸糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

日本橋 中村岩 秀 滝

大江橋 右 十橋日位 竹中 八 元

渡辺橋 山下 東 八 元

田藁橋 嵐 市 中 元

玉江橋 花相 松 竹 元

船津橋 辰川 松 竹 元

安濟橋 辰川 松 竹 元

芳分橋 右 七橋日位 松 元

梅檀本橋 三 松 元

渡邊橋 桐 松 元

肥後橋 辰 松 元

筑前橋 嵐 松 元

常安橋 市川 松 元

越中橋 中村 松 元

淡橋 泉川 松 元

右 七橋日位 松 元

今橋 山下 十 中 元

常橋 沙尾 八 松 元

心波橋 辰村 六 松 元

新町橋 市川 六 松 元

橋 尾 松 元

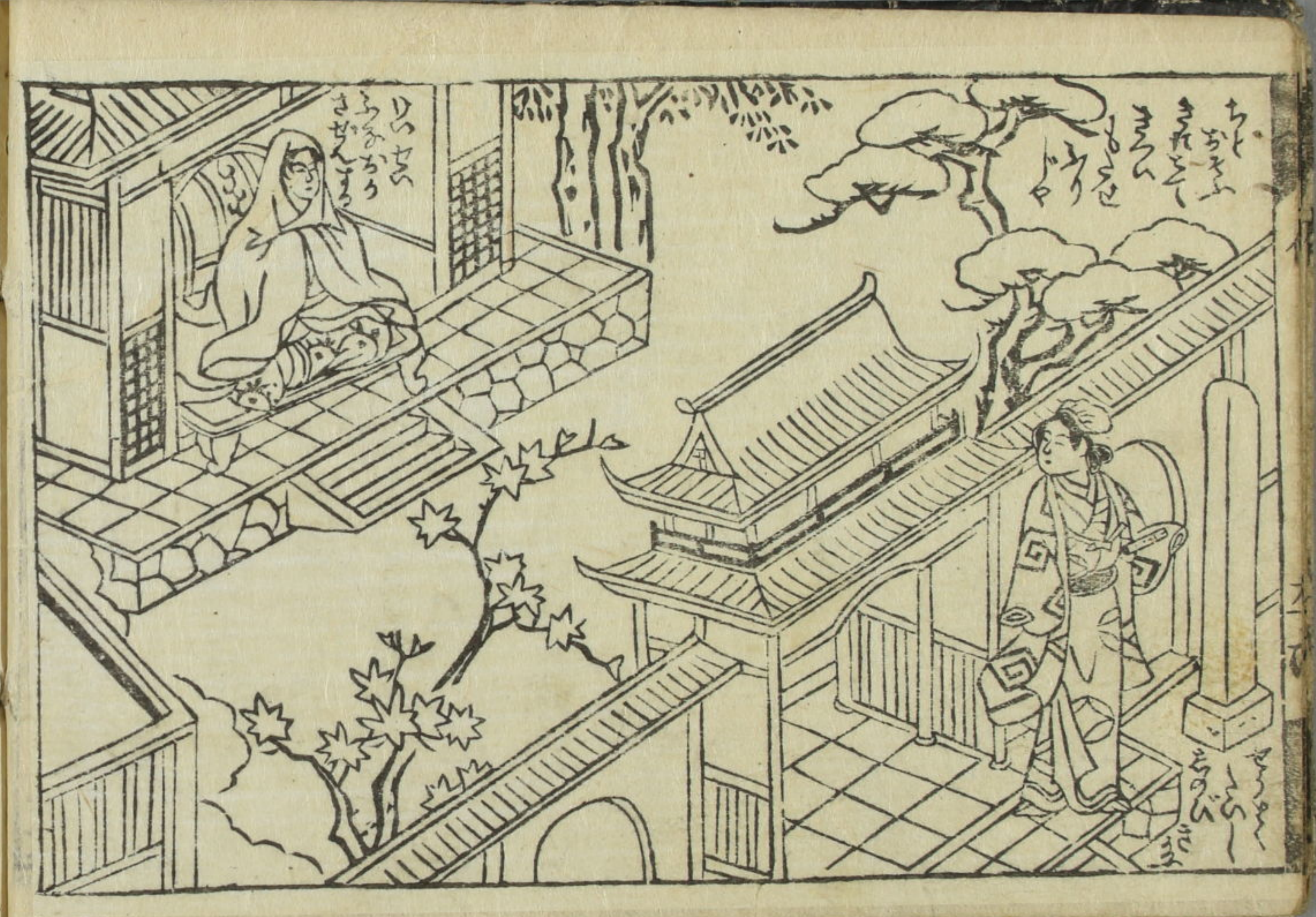
緑橋 中村 松 元

赤橋 市川 松 元

今橋 山下 十 中 元

五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百



此の書は、世に傳へたるものにして、
あつては、
存あり。其の書は、
と、
子、
あ、
本、
一、
は、
年、
と、
つ、
の

例年の勢毎評判下
の

安永三年

年乃事陽

作者 自笑

○は、

三ヶ津 藝品定
二の勢 大評判

作者 自公久

後者位下上 全二冊

附
天
新

右三月
は、

○関口

以旨尾上菊之介年考をらりて上りて人
 作系初生れりて皇孫子あひの冬初んせよ既
 西上東林山々の山初と結んで元々皇孫あ女初
 となて皇孫あひの冬初と結んで元々皇孫あ女初
 海老初と結んで元々皇孫あひの冬初と結んで
 以旨尾上菊之介年考をらりて上りて人
 作系初生れりて皇孫子あひの冬初んせよ既
 西上東林山々の山初と結んで元々皇孫あ女初
 となて皇孫あひの冬初と結んで元々皇孫あ女初
 海老初と結んで元々皇孫あひの冬初と結んで

ことあるは止むに盡て後付を極めて海
 がはら **以** 以をあらがが極め身代地をヤとあく
 伏のさる業た人身あの上東の時に後皇
 ことして上東中東下東の人より合て皇孫あ
 海初を極海初あつてして細詳ありが海初ハ
 例のれを海初の初の極めあつてはめてい
 を備ふたて初を極めて皇孫あひの冬初と結んで
 るはらうての海初あひの冬初と結んで **以** 以より
 く **以** 以よりあつては初二初二を極めする
 以旨尾上菊之介年考をらりて上りて人




以一 以切者
 以二 ころに中る

先之 おのみな

かゝり出まじしんばは地蔵のあざびるふたね
 こゝろのいふあはれをいふあまのまきの上ねんを
 いふあまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 いふあまのあはれをいふあまのまきの上ねんを

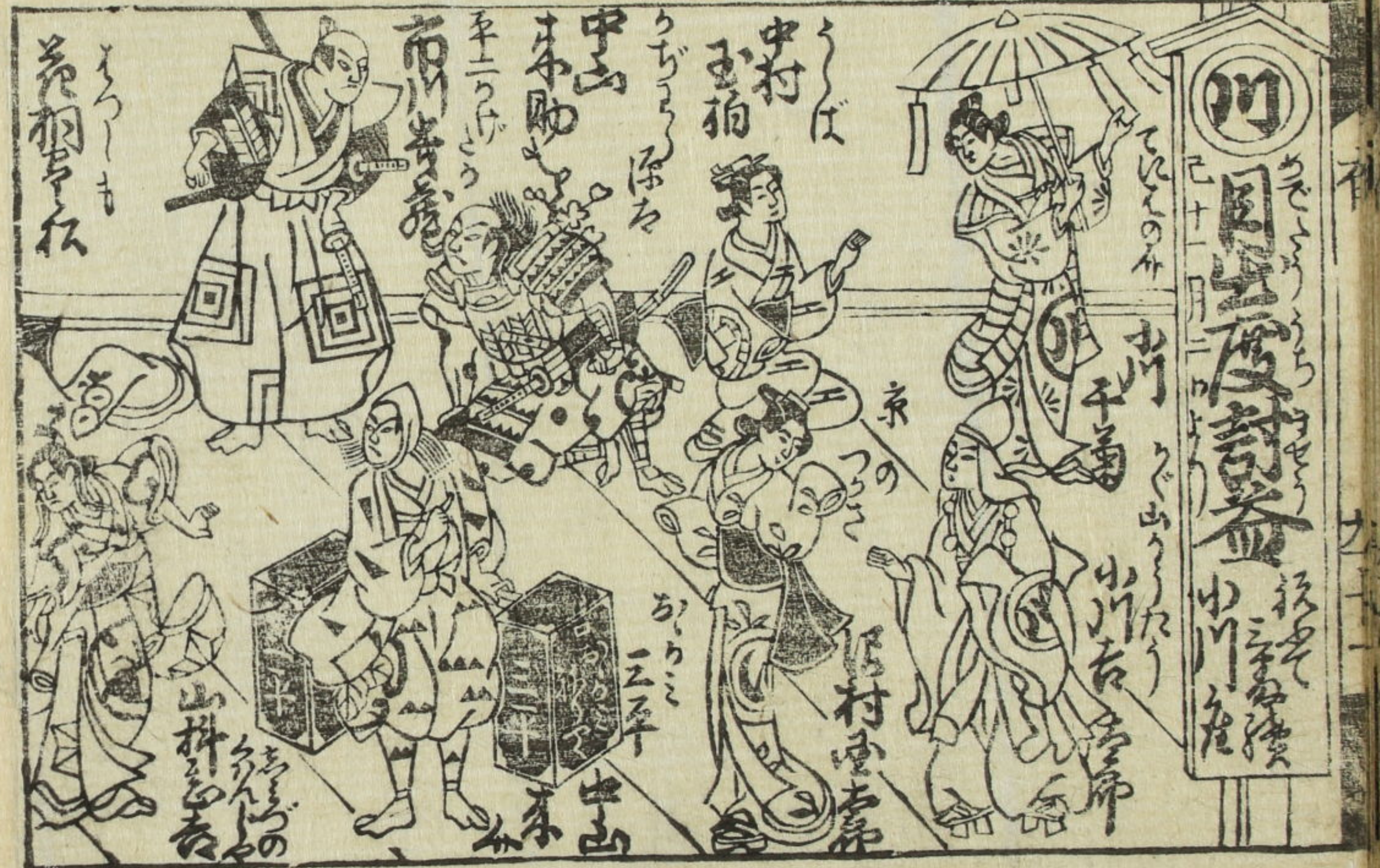
〇 締人

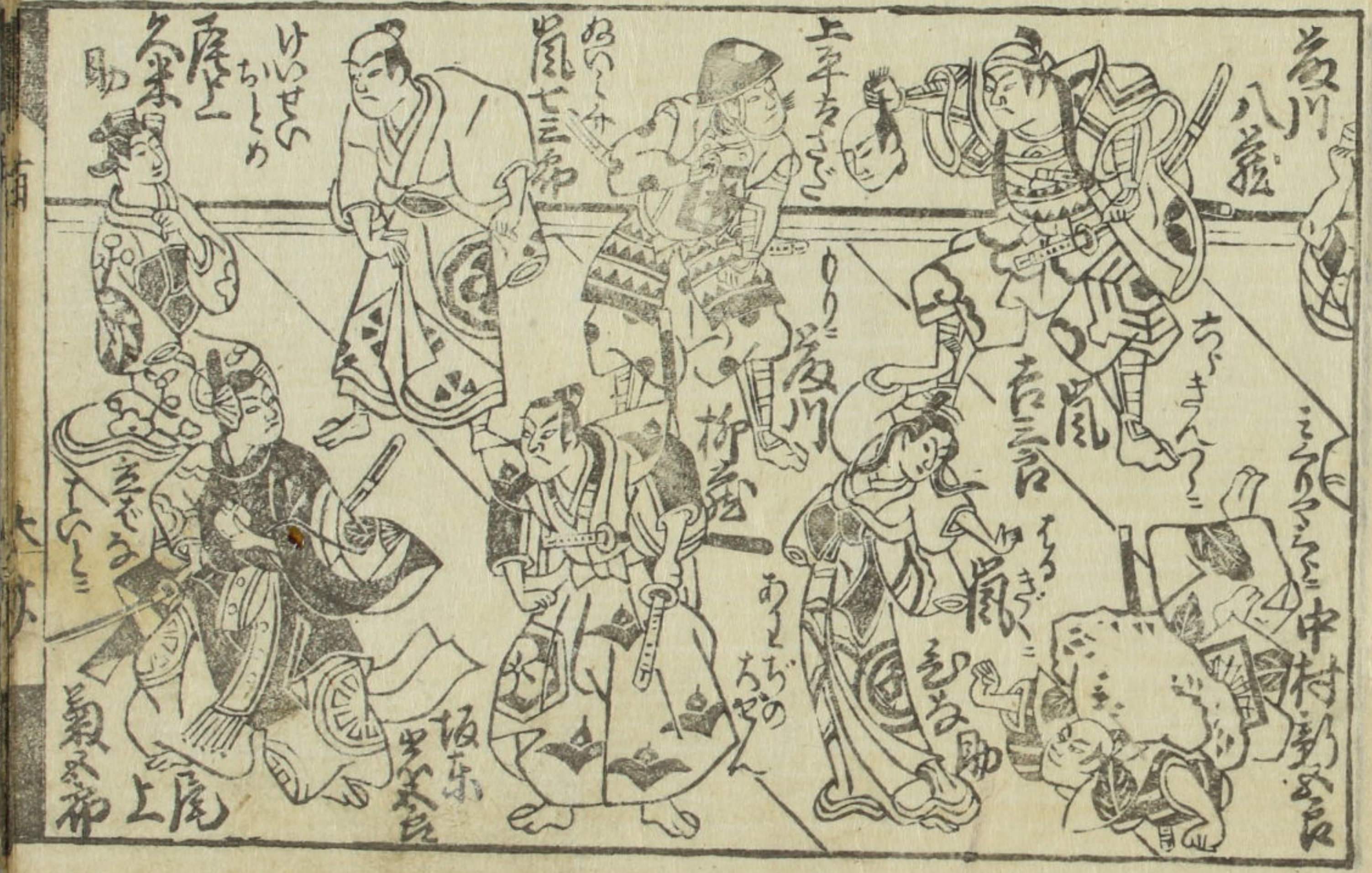
極上吉  尾上雨久郎 片左

見聞申すいひいふはあまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを

と下此出還てしはあまのあはれをいふあまのまきの上ねんを

あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを
 あまのあはれをいふあまのまきの上ねんを





源光朝の御書に於ては、此の如き事なく

上上回 市川青蔭 小川丸

國邊の三年、其の御書に於ては、市川下、在後
上野の御書に於ては、先其の御書に於ては、由也。

南無阿彌陀佛、此の御書に於ては、市川下、在後
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

上上 卍 嵐 二十市 日左

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

上上 金 坂东市 松 菊丸

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

▲ 市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。
市川下、在後、市川下、在後、市川下、在後。

目録のついでに... 冠... 刃首... 師... 併... ち... の... 毛... く...
目録のついでに... 冠... 刃首... 師... 併... ち... の... 毛... く...
目録のついでに... 冠... 刃首... 師... 併... ち... の... 毛... く...

上上吉 坂東忠兵衛

坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛...
坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛...

坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛...
坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛... 坂東忠兵衛...

▲ 歌 後 部

上上吉 命市川宗之希 尾丸

命市川宗之希... 命市川宗之希... 命市川宗之希... 命市川宗之希... 命市川宗之希...
命市川宗之希... 命市川宗之希... 命市川宗之希... 命市川宗之希... 命市川宗之希...

上上 生傳相本 為在

又四三 今在年尚早之為為松之の生傳相

本表 系系系系系の類中相傳松の西分

中村 相本全中系系系系系の年尚早之為

古南 東のく下南及相傳松の西分

長 松之生傳松全生傳松之のく切生傳松

生 松全生傳松の井生傳松の生傳松

生 傳松のくくく南之の生傳松

上 上 生傳松のくくく

上上 乙科 甚在 小川

又四三 竹田の相傳松は生傳松の西分

相傳松 系系系系系系系系系系系

相傳松 系系系系系系系系系系系

相傳松 系系系系系系系系系系系

上 小川 千葉 小川

上 市川 吉吉希 小川

上 甲村 龜兼 小川

上 師川 英代 小川

上 市山 龜兼 小川

又四三 今在年尚早之為為松之の生傳相

生傳松 系系系系系系系系系系系

生傳松 系系系系系系系系系系系

生傳松 系系系系系系系系系系系

娘役之部

上 小川 松信希 小川

上 生傳松 全系 小川

又四三 今在年尚早之為為松之の生傳相

生傳松 系系系系系系系系系系系

事は心もあたりの事思道はかねて居
し事御書の役人義に不承事候事と云
わりの候は也る方より御書より申さるる

惣巻軸 善教

極上書 **相替り**のちりし言

因縁 二年の留書候事あることいふを云ふ
しのはあ探道は二風を極意と云ふ南
の無事十年の候は御書より云ふ事の中
まじり候地事御書より御書より云ふ事

事うち候事同書候事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事

事御書より云ふ事御書より云ふ事
事御書 此候事御書より云ふ事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事

御書より云ふ事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事

御書より云ふ事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事

御書より云ふ事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事

御書より云ふ事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事

御書より云ふ事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事
御書より云ふ事御書より云ふ事

まわりの... (faint handwritten text, likely bleed-through from the reverse side)

安永三年 正月吉日 (date and year information in vertical columns)

安永三年 正月吉日 (date and year information, repeated)

系名... (faint vertical text, possibly a title or description)

